

「古地図でめぐる柏尾通り大山道と門沢橋村」

“戸沢橋を渡り厚木側戸田の渡しの碑も”

NPO法人海老名ガイド協会

海老名市の最南西に位置する門沢橋からは相模川越しに富士山、大山を仰ぎ見ることができます。かつてあった“戸田の渡し”は江戸時代の浮世絵師歌川広重が「相州大山道中戸田川之渡」として描いています。さらにあの有名なゴッホは広重に影響され、作品の「タンギー爺さん」の絵の中に「富士三十六景さがみ川」を模した背景を描いています。

今は圏央道が頭上をはしり、昔の面影がなくなりつつありますが、古地図を手に、かつての痕跡と宿の賑わいを想像し、五月の風を浴びながら歩きます。

実施日時：令和7年5月18日（日）9時～12時半（小雨決行）

☆集合場所：JR 門沢橋駅

☆受付時間：8時45分～9時

☆解散：門沢橋自治会館 12時30分頃

☆予定コース（約6.5 Km）



JR 門沢橋駅（集合）→①門沢橋宿 →②天満宮 →③世継橋 →④正覚寺 →⑤浄久寺 男女 →
⑥渋谷神社 →⑦不動塔（門沢橋）→⑧戸沢橋 →⑨不動塔（戸田）→⑩福蔵院 男女 →
⑪戸田の渡し碑 →⑫川除地蔵 →門沢橋自治会館（解散）

☆参加費：500円（資料・保険代等・中学生以下無料）

☆申込み受付：4月18日（金）～

☆申込み締切：5月15日（木）先着30名

☆申込み先：NPO法人海老名ガイド協会

☎ 080-7995-1970 メール：teruteru_1724@Yahoo.co.jp

☎ 9時～19時でお願いします（竹山）

※坂はありませんが歩きやすい服装で、水分補給の用意をお忘れなく。

※道幅が狭く、交通量の多い場所がありますのでガイドの指示にご協力ください。

※万一、行動中に体調の異変を感じられた時は遠慮なくお申し出ください。

※トイレは福蔵院の後、コンビニを利用することもできます。